

2025（令和7）年度
福岡県立大学大学院
学生募集要項

C日程（令和7年2月8日）

人間社会学研究科修士課程



福岡県立大学

目次

I 学生募集要項

1 アドミッション・ポリシー	1
2 募集人員及び入試日程	2
3 出願資格	3
4 出願手続	4
5 入学者選抜方法	6
6 合格者への通知及び発表	6
7 入学手続	7
8 入学科	7
9 長期履修制度について	8
10 その他	9
11 入学試験業務における個人情報の取り扱いについて	9

II 研究科の概要

人間社会学研究科の概要	10
-------------------	----

III 出願書類等

入学志願票(人間社会学研究科)

研究計画書(人間社会学研究科)

写真票・受験票

大学院入学資格認定申請書

I 学生募集要項

1 アドミッション・ポリシー

人間社会学研究科アドミッション・ポリシー

(1) 求める学生像

- ① 専門分野及び専門分野を学ぶための大学卒業程度の知識を有している。
- ② 専門分野に関する諸問題に取り組むための大学卒業程度の技能を有している。
- ③ 専門分野の知識をもとに研究の見通しを立てることができる。
- ④ 専門分野の知識をもとに自らの考えを適切に表現することができる。
- ⑤ 専門分野における諸問題について主体的に取り組む姿勢がある。
- ⑥ 高度福祉社会の実現のために、多様性を尊重し、多様な人々と協働して取り組むことに意欲がある。

(2) 入学者選抜の基本方針

- ① 大学卒業程度の基礎的能力と適性を備えた学生を選抜するために入学者選抜を行う。
- ② 外国語（英語）では、専門分野を学ぶための知識を評価する。大学卒業後の経験を一定以上有する、社会福祉コースまたは心理臨床コースの受験者は、外国語（英語）の代わりに小論文での受験も可能となる場合がある。
- ③ 小論文では、専門分野を学ぶための知識を評価する。
- ④ 専門科目では、専門分野の知識、技能及び表現力を評価する。
- ⑤ 口頭試問では、専門分野の知識、思考力・判断力及び表現力、主体性及び多様性・協調性を評価する。

2 募集人員及び入試日程

研究科名	専攻名	コース名	学位名	募集人員
人間社会学 研究科	人間社会学 専攻	社会福祉コース	修士（社会福祉）	若干名
		子ども教育コース	修士（子ども教育）	

選考結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

* 心理臨床コースの募集は行いません。

標準修業年限：2年

大学院入学資格認定	提出締切	2024（令和6）年 12月6日（金）必着
	本人宛通知	2025（令和7）年 1月14日（火）までに発送
出願期間	2025（令和7）年 1月20日（月）から 2025（令和7）年 1月27日（月）まで	
試験日	2025（令和7）年 2月8日（土）	
合格発表	2025（令和7）年 2月17日（月）	
入学手続き期間	2025（令和7）年 2月18日（火）から 2025（令和7）年 2月28日（金）まで	

3 出願資格

人間社会学研究科

次の各号のいずれかに該当する人が出願できます。

- 1 学校教育法第 83 条の大学を卒業した者及び 2025(令和 7)年 3 月末までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2025(令和 7)年 3 月末までに授与される見込みの者
- 3 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2025(令和 7)年 3 月末までに修了見込みの者
- 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2025(令和 7)年 3 月修了見込みの者
- 5 我が国において、外国の大学課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び 2025(令和 7)年 3 月修了見込みの者
- 6 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- 7 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び修了見込みの者
- 8 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号に該当する者）
- 9 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で 2025(令和 7)年 4 月 1 日現在満 22 歳以上の者

【注意】出願資格 9 号により出願しようとする人は、添付の大学院入学資格認定申請書を提出締切日までに本学に提出してください。

4 出願手続

(1) 出願書類

入学志願者は、以下の出願書類を取りそろえ、出願期間内に本学アドミッション・オフィスに提出してください。

出願書類等	摘 要
入学志願票	本学所定の用紙に記入すること(志望するコースを○で囲むこと)
出願資格を証明する書類 (見込み証明書を含む)	大学等の卒業証明書又は卒業見込み証明書等(外国語表記の場合は、和訳文を添付すること)
研究計画書	本学所定の様式で作成すること
受験票・写真票	1. 本学所定の様式で作成すること 2. それぞれに、所定の事項を記入の上、裏面に氏名を書いた写真(上半身・脱帽、正面向きのもので、出願前3ヶ月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm)を貼ること
受験票返信用封筒	返信用封筒(市販の長形3号の封筒(120mm×235mm))に郵便番号、住所、氏名を明記し、320円分の切手(特定記録料金含む)を貼付すること
入学考査料	30,000円(郵便局で郵便為替を購入し同封すること。受取人指定欄は記入しないこと)
その他	婚姻等により、卒業証明書等と姓が異なる場合は、その事を証明する公的書類(戸籍抄本等)を同封すること

(2) 出願期間及び出願方法

2025（令和7）年1月20日（月）～2025（令和7）年1月27日（月）17:00 必着。

なお、出願は郵送を原則とし、「書留速達」にて下記まで送付してください。

持参する場合は、出願期間中に本学アドミッション・オフィスまでお越しください（土・日・祝日を除く9:00～17:00）。

出願書類送付先

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 福岡県立大学アドミッション・オフィス 電話(0947)42-1365(直通)

(3) 出願上の留意事項

- (ア) 出願書類を郵送するときは、必ず書留速達とし、封筒表面に「大学院人間社会学研究科C日程 入学願書」と朱書してください。（市販の封筒をご使用ください。）
- (イ) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。
- (ウ) いったん受理した出願書類、入学考査料はどのような理由があっても返還しません。
- (エ) その他不明な点は、本学アドミッション・オフィスに問い合わせてください。

(4) 受験票の送付

受験票が、2025(令和7)年2月3日（月）までに未到着の場合、本学アドミッション・オフィスに連絡してください。

連絡先 電話(0947)42-1365（直通）

(5) 障がい等を有する入学志願者

本学に入学を志願する人で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすると判断する人は、2024（令和6）年12月6日（金）までに本学に連絡してください。

連絡先 電話(0947)42-1365（直通）

メールアドレス nyushi@fukuoka-pu. ac. jp

(6) 入学考査料の免除について

令和5年7月豪雨（令和5年7月7日からの大雨）もしくは令和6年能登半島地震で被災し、次のいずれかに該当する志願者及び入学者は、入学考査料が免除される場合があります。

- ① 志願者及び入学者と生計を一にする者の家屋の全壊（全焼、全流失を含む）、大規模半壊又は半壊（半焼含む）の場合
- ② 志願者及び入学者と生計を一にするものが死亡又は行方不明の場合

上記に該当し免除の承認を受けようとする者は、出願期間中に書類（入学考査料を除く）とともに、下記書類を提出してください（免除申請書は、ホームページからダウンロードできます）。

- ① 入学料及び入学考査料免除申請書
- ② 生計を一にする者全員の住民票（個人番号の記載のないもの）の写し
- ③ 被災証明書又は被災証明書の写し

書類送付先

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 福岡県立大学アドミッション・オフィス 電話(0947)42-1365(直通)

5 入学者選抜方法

(1) 試験日時、試験会場及び内容

2025（令和7）年2月8日（土） 福岡県立大学（福岡県田川市伊田 4395）

人間 社会 学 研 究 科	○社会福祉コース			
	試験科目	試験の内容	配点	時間
	専門科目Ⅰ	コースに関するもの	50	10:00～11:00
	専門科目Ⅱ		150	11:15～12:45
	口頭試問	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	200	13:45～
	(注) 出願資格1号～8号のいずれかに該当し、かつ社会福祉士もしくは精神保健福祉士の資格を有する者は、専門科目Ⅰの試験が免除されます。免除希望者は、社会福祉士もしくは精神保健福祉士いずれかの登録証の写しを1部提出してください。			
	○子ども教育コース			
	試験科目	試験の内容	配点	時間
	小論文	研究科に関するもの	100	10:00～11:00
	専門科目	コースに関するもの	200	11:15～12:45
口頭試問	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:45～	

試験科目の総合得点により合否判定を行います。

(2) 受験上の注意

- (ア) 試験当日は、受験票を必ず持参してください。
- (イ) 受験者は、試験開始30分前までに試験場に到着し、試験室を確認しておいてください。
- (ウ) 遅刻した場合、試験開始後20分以内は受験を認めますが、試験時間の延長はしません。ただし、口頭試問における遅刻は認めません。

6 合格者への通知及び発表

(1) 2025（令和7）年2月17日（月）

合格者には同日付発送の郵便で通知します。

(2) 電話等による合否の照会には一切応じません。

(3) 合格発表は以下のホームページにおいても公開します。

<https://www.fukuoka-pu.ac.jp> (合格発表日の 14:00 以降)

ただし、ホームページによる公開は補助的なもので、正式な合格発表及び通知は(1)のとおりです。

- (4) 入学試験の結果については、本人の申請により、合格発表の日の翌月 1 日から 1 ヶ月間、簡易開示を行います。(アドミッション・オフィス：土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
- (5) 追加合格について
 - ① 入学手続完了者が定員に満たない時は、受験者の中から追加合格を認めることがあります。
 - ② 追加合格の詳細についての書類は、受験票送付時に同封します。

7 入学手続

(1) 入学手続期間

2025 (令和 7) 年 2 月 18 日 (火) ～ 2025 (令和 7) 年 2 月 28 日 (金) 17:00 必着

(2) 入学手続方法

原則として郵送(必ず書留速達としてください。)により、以下の該当する書類を確認のうえ、送付してください。持参する場合は、入学手続期間中に本学アドミッション・オフィスまでお越しください(土・日・祝日を除く 9:00～17:00)。なお、締切日までに手続を完了しない人は、入学を辞退したものととして扱います。

(3) 入学手続に必要な書類

- (ア) 入学料
- (イ) 誓約書(本学所定の用紙、合格通知書と同封して郵送します。)
- (ウ) 世帯員全員の住民票(「県内居住者」として入学される人のみ提出してください。)
- (エ) 卒業・修了見込みで受験した人は、卒業・修了後すみやかにその証明書を提出してください。
- (オ) 外国籍の人は、パスポートの写し又はそれに準ずるもの。
- (カ) その他必要な書類等は、合格通知書とともに通知します。

(4) 提出先

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 福岡県立大学アドミッション・オフィス
電話 (0947)42-1365 (直通)

8 入学料

(1) 入学料の納入について

入学料は、入学手続時に納付する必要があります。

なお、次のいずれかに該当すれば入学料が免除される場合があります。

- ① 入学者と生計を一にする者が、免除を受けようとする入学料の納期限前 1 年以内において、地震、風水害、火災その他の災害による著しい被害を受けた場合
- ② 免除を受けようとする入学料の納期限前 1 年以内において、入学者の学費を主に負担している者に死亡、生別、長期にわたる疾病、失業等の事情が生じた場合
- ③ 入学者と生計を一にする者が、生活保護法(昭和 25 年法律第 144 号)による扶助を受けている場合
- ④ 児童養護施設等の児童福祉施設入所者が進学する場合で、親族等からの扶養が期待で

きないと認められる場合

- ⑤ ①、②に準ずる場合であって、理事長がこれらに相当すると認める事由があるとき

詳しくは、ホームページ又は本学アドミッション・オフィス(電話(0947)42-1365(直通))
にお問い合わせください。

(2) 納入金額

- ・ 県内居住者：282,000円
- ・ 県外居住者：520,000円

(3) 納入方法

入学料の納入方法については、合格発表の際に通知します。

【注意】

- (ア) 「県内居住者」とは、入学者の生計の主たる維持者（入学者が生計の主たる維持者である場合には本人）が、入学しようとする年の前年の3月1日（2024（令和6）年3月1日）から入学手続の日まで、引き続き福岡県内に居住している者、または生計の主たる維持者が勤務等の事由により上記にあたらぬ場合であっても、入学者を含む家族の大半が上記の期間福岡県内に居住している者をいいます。なお、上記県内居住については、住民票が期間中県内にあるかどうかにより判断します。
- (イ) 「県外居住者」とは、県内居住者（【注意(ア)】参照）に該当しない者をいいます。
- (ウ) 既納の入学料は、どのような理由があっても返還しません。

【参考】

・ 授業料の納入について

授業料（年額 535,800円）は、入学後に前・後期2回（1期分 267,900円）に分けて納入します。

なお、経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる場合は、授業料の減免、分割納付の制度があります。詳しくは、ホームページをご覧くださいか本学学生支援班(電話(0947)42-2115(直通))にお問い合わせください。

・ その他の納入金について

後援会費、自治会費、同窓会費等があります。

9 長期履修制度について

本学の研究科では、主に社会人で就学される学生のために長期履修制度を導入しています。

この制度は、2年の標準修業年限である大学院修士課程を3年間で就学する制度です。学費については、従来の2年分の学費で就学することができます。（2年間の学費を3年間に分けて納付することになります。）

長期履修制度により就学を希望する受験者は、志願票の所定の欄に印を付けて申し込んでください。（合格者は、入学手続き時に長期履修制度申し込み用紙の提出が必要となります。）

なお、研究科委員会の審査により希望に添えない場合もあります。

10 その他

- (1) 試験当日は、大学の食堂は営業しません。
- (2) 自家用車で来学される方は、試験当日は、本学の駐車場を利用できます。
- (3) 本学では、電報等による合否通知は一切行っていません。
- (4) 試験中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は一切使用できません。時計は各自で準備してください。
- (5) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。
 - ・黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ
 - ・シャープペンシル（黒い芯に限る）
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）※外国語（英語）の試験では、辞書の持ち込みを認めます。（ただし、電子辞書は不可）
これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- (6) 合格通知等において、コンピューターで表記できない文字は、略字で表記される場合があります。
- (7) 不正行為については警察に被害届を提出することも含め、厳格に対処します。

11 入学試験業務における個人情報の取り扱いについて

公立大学法人福岡県立大学は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号、以下「法律」という。）に基づき、個人情報を適正に取り扱います。

本学が入学試験業務に際し、取得した個人情報については、以下のように、適切な取り扱いをいたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続きを行うために使用します。
- (2) 入学手続き者のみ、個人情報を①教務関係（学籍管理等）、②学生支援関係（健康管理、授業料減免、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (3) 入学者選抜で取得した成績を、入学年度における授業料減免、奨学生選抜等において利用する場合があります。
- (4) 入学者選抜を通じて取得した個人情報の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
- (5) 本学の関連団体である同窓会、後援会、自治会等から、入会者確認等の業務を円滑に行うことを目的とした資料提供を求める申し出があった場合、入学手続き者の氏名等の利用目的を限定した上で提供する場合があります。
- (6) 本学が取得した個人情報は、法律第69条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。

Ⅱ 研究科の概要

1 人間社会学研究科の概要

(1) 福岡県立大学人間社会学部の歴史

福岡県立大学人間社会学部は、1992（平成4）年4月に社会学科、社会福祉学科、人間形成学科をもつ学部として設置されました。本学部は、21世紀における人間社会の諸問題に対応した研究・教育を行い、特に少子高齢化、地方分権化、生涯発達要求の高まりといった社会の諸課題の解決に貢献できる視野の広い専門的職業人の育成を目的としています。

(2) 研究科設立の趣旨

大学院人間社会学研究科は、少子高齢化、地方分権化など様々な課題を有する現代社会における地域政策・福祉政策・生涯学習・対人援助の在り方について、高度な専門的知識と技能を有する職業人の養成を行うことを目的として1997（平成9）年に設置されました。

その後、社会の変化や時代の要請に応じて改組を重ね、令和7年度からは、学部教育を基礎とした、1）社会福祉コース、2）心理臨床コース、3）子ども教育コースの3コースを開設します。各コースでは、それぞれの専門分野で高度福祉社会の実現に向けて貢献できる人材を育成します。

(3) 研究科の構成と特色

<社会福祉コース>

構成

社会福祉コースでは、特別研究、教養科目、専門科目からなる科目区分でカリキュラムを構成し、社会福祉に関する問題を客観的に把握し、様々な生活問題を抱える人々の実情に応じた支援方法を提案できる人材の養成を目指します。

特色

- ① 社会福祉の実践や研究の基盤となる価値、知識、技術を身につけるため、「社会福祉研究法」、「社会福祉研究A」、「ソーシャルワーク研究A」を必修科目としています。
- ② 「特別研究Ⅰ・Ⅱ」で修士論文の作成支援を行うほか、「量的研究法」「質的研究法」など、学術的な研究方法を習得するための科目を設置しています。
- ③ 社会福祉専門職としての実践性を高め、福祉活動の発展に寄与できるようになるため、実習科目として「フィールドワーク」を設置しています。
- ④ 児童、障がい者、高齢者を中心として、地域における様々な生活課題を抱える人たちの支援に必要な知識を幅広く理解するため、多様な「専門科目」を設置しています。
- ⑤ 社会福祉士国家資格の上乗せ資格である認定社会福祉士の取得に必要な単位となる科目を設置しています。

科目履修の配慮

働きながら学ぶことができるよう、1年次から土曜日・日曜日・祝日にも授業を開講することで科目が履修できるよう配慮します。特に優秀な学生は1年以上の在学で修士の学位取得を可能にする特例措置を設けています。

＜心理臨床コース＞ ※心理臨床コースの募集は行いません。

構成

心理臨床コースでは、特別研究、教養科目、専門科目からなる科目区分でカリキュラムを構成し、心理学分野の高度な専門職業人を養成します。専門科目では、臨床心理学に関わる基礎的・基本的な科目群ならびに実習科目群である「心理臨床基礎科目」、心理学全般の領域からなる「心理学専門科目」、以上に含まれない公認心理師（※）になるために必要な科目である「心理臨床実践展開科目」で構成されています。

※ ただし、公認心理師試験の受験資格を得るためには、4年制大学において省令で定める科目を履修していることが必要です。

特色

- ① 心理学の基礎を学習するとともに、心理的支援を必要とする人に対するカウンセリングなどの実践能力を養成します。心理臨床の専門性を高めながら、医療、福祉、教育等の分野で他の専門的職業人と協働し、十分に活躍できる心理学分野の高度な専門職業人を養成します。
- ② 本コースでは、国家資格である公認心理師となるために必要な科目を配置しています。また、日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定大学院です。
- ③ 1年次より特別研究を課し、心理学分野について主体的に研究する能力を育成します。
- ④ 実習は、学内の心理教育相談室や医療、福祉、教育分野の実習機関で2年間にわたって行い、心理療法や心理査定についての基本的な技能を実践的かつ体系的に身につけられるように配慮しています。

科目履修の配慮

社会人に対しては次の配慮を行います。社会人とは、4頁の出願資格の1～8に該当し、かつ2025（令和7）年3月31日までに、大学卒業または最終学校の卒業または修了から3年以上経過した者をいいます。

社会人入学者には1年間の昼間通学と、2年次は1年次に一定の単位を取得していることを条件に夜間・土曜日の通学で科目が履修できるよう配慮します。ただし実習を行うため、2年次にも平日昼間、週に複数日の登校が必要です。

＜子ども教育コース＞

構成

子ども教育コースでは、特別研究、教養科目、専門科目からなる科目区分でカリキュラムを構成し、子ども教育分野の高度な専門職業人及び研究者を養成します。専門科目は、専門知識や論理的思考・知見等を見につける科目です。

特色

- ① 保育・幼児教育及び小学校教育分野、子どもの心理学、児童福祉学、社会学分野などを専門とする教員で構成されています。
- ② 「教育課題研究 A」と「教育課題研究 B」はコース所属教員がオムニバス形式で展開し、各教員の専門分野に関する知識や研究方法を学ぶことができます。
- ③ 「地域教育課題研究」と「子ども教育実践実習Ⅰ・Ⅱ」は、理論と実践の往還と融合を図り、質の高い実践的指導力を修得することができます。
- ④ 「特別研究Ⅰ」と「特別研究Ⅱ」は修士論文の作成を総合的に支援し、研究者及び教育・保育者等の高度専門職業人として必要とされる課題解決能力を修得することができます。
- ⑤ 専門科目は専門知識を修得するとともに、論理的思考や探求力を身につけることができます。

履修に関する配慮

子ども教育コースでは大学院生の様々なニーズに対応するため、次の配慮を行います。学外からメディアを利用して授業を受講できる科目を設けています。また、1年以上の在学で修士の学位取得を可能にする特例措置を設けています（詳細は下記の「※入学前相談」問合わせ先にメールでご連絡ください）。

さらに、社会人に対しては次の配慮を行います。社会人入学者には1年間の昼間通学と、2年次は1年次に一定の単位を取得していることを条件に夜間・土曜日の通学で特別研究を履修できるよう配慮します（社会人とは、「3 出願資格」の1～8に該当し、かつ2025（令和7）年3月31日までに、大学卒業または最終学校の卒業または修了から3年以上経過した者をいいます）。

※ 入学前相談

標準修業年限は2年ですが、特例として1年以上の在学で修了することも可能です。希望者は出願にあたり、事前に問合わせ先にメールでご連絡ください。

問合わせ先 アドミッション・オフィス
(連絡先：nyushi@fukuoka-pu.ac.jp)

※人間社会学研究科の授業科目及び担当者を本学ホームページで確認できます。

(<https://www.fukuoka-pu.ac.jp/graduateSchool/outline.html>)

研究計画書(人間社会学研究科)

フリガナ		受験番号	志望するコース
氏 名		※記入しない	志望する番号を○で囲んでください。 1. 社会福祉コース 2. 子ども教育コース
最終学歴	学科名、課程名等まで記入すること 西暦 年 月 卒業(修了) ・ 卒業(修了)見込み		
入学後の研究計画を書いてください。			

* 2枚以内に収めること * A4 片面印刷

フリガナ		受験番号
氏名		※記入しない

*2枚以内に収めること *A4 片面印刷

2025(令和7)年度福岡県立大学大学院C日程入学試験

写真票	写真貼付欄	フリガナ		受験番号	
		氏名		※	
		生年月日	西暦 年 月 日		
		志望するコース名			
					コース
出願3ヶ月以内に撮影したもの					

※印欄は記入しないこと

2025(令和7)年度福岡県立大学大学院C日程入学試験

受験票	写真貼付欄	フリガナ		受験番号	
		氏名		※	
		志望するコース名			
					コース
		出願3ヶ月以内に撮影したもの			

※印欄は記入しないこと

2025(令和7)年2月8日(土) 福岡県立大学(福岡県田川市伊田4395)

	コース	試験科目	配点	時間	
福岡県立大学 大学院	社会福祉	専門科目Ⅰ	50	10:00~11:00	60分
		専門科目Ⅱ	150	11:15~12:45	90分
		口頭試問	200	13:45~	
	子ども教育	小論文	100	10:00~11:00	60分
		専門科目	200	11:15~12:45	90分
		口頭試問	100	13:45~	

受験者の心得

- 試験当日は、この受験票を必ず持参し、筆記試験時間中は机の上に置いてください。
- 受験者は、試験開始30分前(9時30分)までに試験場に到着し、試験室を確認しておいてください。
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は試験室に入る前に電源を切ってかばん等にしまってください。
- 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。
 - 黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可)、鉛筆キャップ
 - シャープペンシル(黒い芯に限る) ・プラスチック製の消しゴム
 - 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
 - 時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可)
 - 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)
 ※外国語(英語)の試験では、辞書の持ち込みを認めます。(ただし、電子辞書は不可)
- 遅刻した場合、試験開始後20分以内は受験を認めますが、試験時間の延長はしません。
ただし、口頭試問における遅刻は認めません。
- 不正行為については警察に被害届を提出することも含め、厳格に対処します。

大学院入学資格認定申請書

令和 年 月 日

福岡県立大学大学院

学研究科長 殿

申請者

(フリガナ)

氏名

印

生年月日 年 月 日

現住所

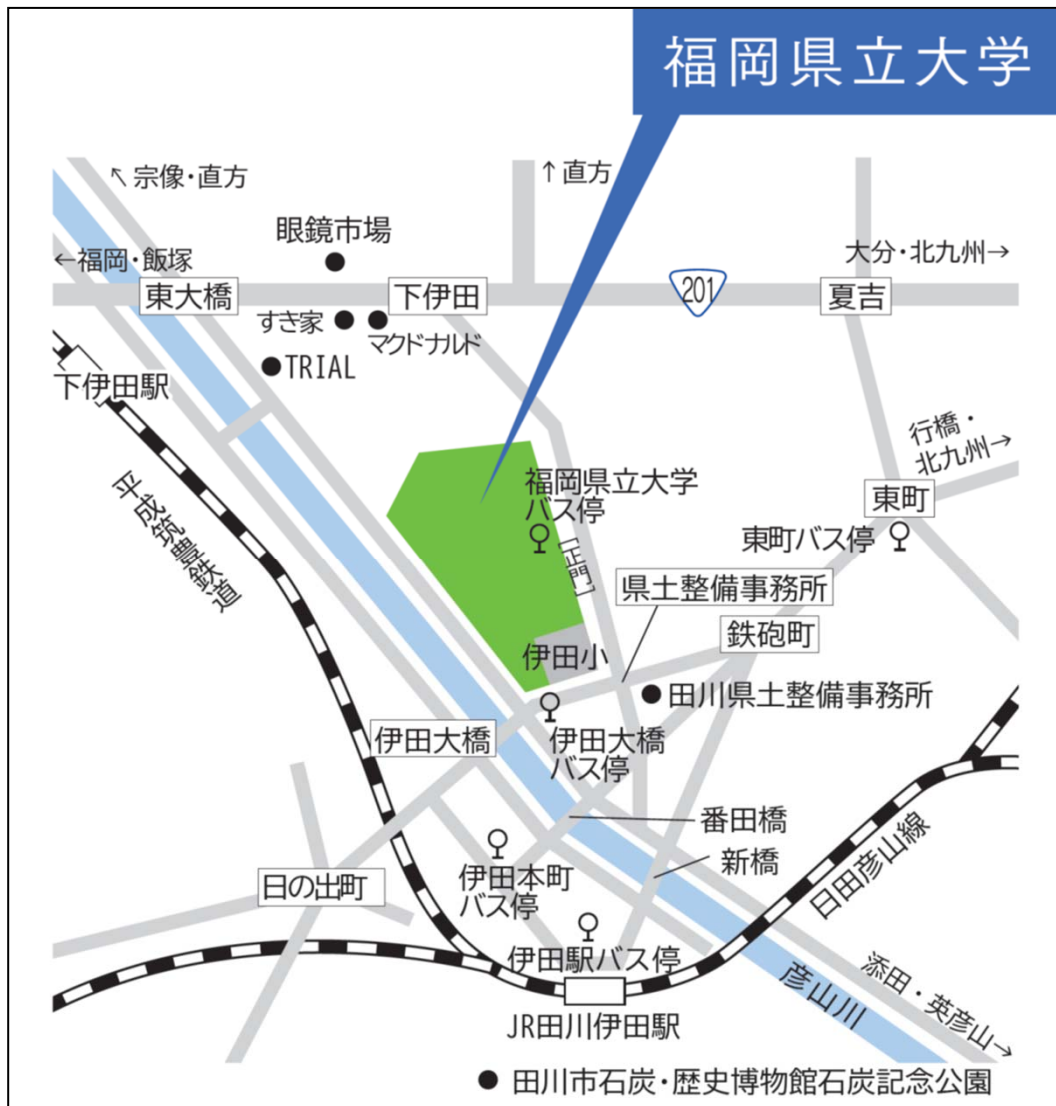
学校教育法施行規則155条第1項第8号による福岡県立大学大学院入学資格の認定を受けたいので下記の書類を添えて申請します。

記

[添付書類]

人間社会学研究科の志望者

1. 履歴事項調書(大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書
(研究計画書の冒頭に記載すること。また業績に関する資料の写しを添付すること)
4. 研究計画書



- JR
 - 博多方面から 博多駅→田川伊田駅(約1時間20分)徒歩約15分
 - 小倉方面から 小倉駅→田川伊田駅(約1時間)徒歩約15分
- 平成筑豊鉄道
 - 直方方面から 直方駅→下伊田駅(約30分)徒歩約10分
 - 行橋方面から 行橋駅→田川伊田駅(約50分)徒歩約15分
- 西鉄バス
 - 福岡(天神)方面から 西鉄天神高速バスターミナル→福岡県立大学(約1時間45分)

福岡県立大学 アドミッション・オフィス

〒825-8585 福岡県田川市伊田4395

電話 (0947) 42-2118

<https://www.fukuoka-pu.ac.jp>

e-mail:nyushi@fukuoka-pu.ac.jp